

名古屋の港まちを舞台にした音楽とアートのフェスティバル『Assemblebridge NAGOYA 2016』が始動します!



アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016 プレイベント

「アッセンブリッジ・ナゴヤ」は、名古屋の港まちを舞台にした音楽とアートのフェスティバル。コンサートホールや美術館ではなく、いつもの「まち」が会場となり、世界的なクラシック音楽や現代アートの数々が人々や風景とまざり合います。

期 間

2016年2月26日 | 金 | - 3月27日 | 日 |

●ART 2016年2月26日 | 金 | - 3月27日 | 日 |
※休館日がありますのでご注意ください。

●MUSIC 2016年3月20日 | 日 | - 3月21日 | 月・祝 |

※本イベントは、2016年9月22日 | 木・祝 | - 10月23日 | 日 | 開催予定です。

会 場

名古屋港～築地口エリア一帯

主 催

アッセンブリッジ・ナゴヤ 実行委員会

構成団体:名古屋市、港まちづくり協議会、名古屋港管理組合、(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団、(公財)名古屋市文化振興事業団

協力:名古屋市交通局、名古屋市立西築地小学校、慶和幼稚園、(株)河合楽器製作所中部支社、ヌクヌク鶴舞公園

後援:公益財団法人 名古屋みなと振興財団

●企画体制 音楽:ディレクター 中村ゆかり アート:ディレクター 服部浩之 アート・プログラムディレクター:MAT,Nagoya(吉田有里、青田真也、野田智子)

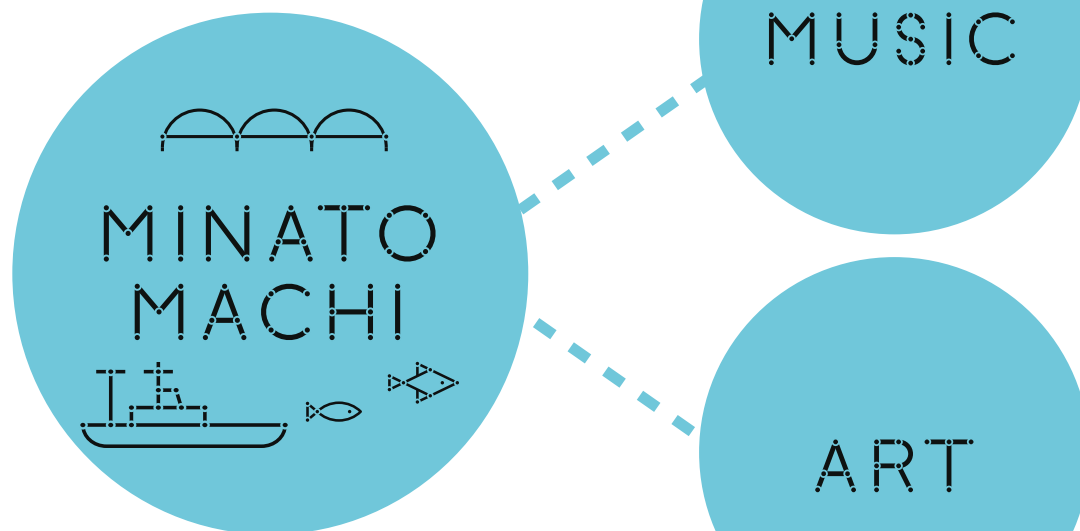
アーキテクト:米澤隆 デザイン:中西要介、溝田尚子 ウェブデザイン:石垣嘉洋

アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会事務局 吉田、古橋、稲崎

〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23 港まちづくりポットラックビル TEL 052-654-7039 FAX 052-654-8912(受付 | 9:00-18:00)

E-MAIL contact@assemblebridge.nagoya www.assemblebridge.nagoya

港まちに音楽とアートで
橋をかけ、場所が生まれる。



[アッセンブリッジ Assembridge]は、「集める」「組み立てる」などの意味をもつ[アッセンブル Assemble]と、[ブリッジ Bridge]を組み合わせた新しい言葉。音楽やアートが架け橋となり、まちと人が出会い、つながりが生まれ、新たな文化が育まれていくようにとの願いを込めました。プレイイベントを先駆けとして、この春、予感に満ちた風景が動きはじめます。

イベントの見どころ

1 一流のクラシック音楽を、まちの中で

日頃はコンサートホールで演奏されることの多いクラシック音楽が、まちへ飛び出し、ピクニックを楽しむように体験することができます。バイエリアの美しい景色を背景にしたポートビル、港橋広場公園、名古屋港水族館、そしてまちなかの飲食店など、港まちを象徴するさまざまな空間に音楽が響き、そこにのみ流れる時間を、聴衆とアーティストがダイナミックに体験します。

2 港まちの資源を活用したサイトスペシフィックな現代美術の展覧会

名古屋港界限にはかつて飲食店や小さなお店だった場所がたくさんあります。これらの空間の特徴を活かして、建築家のサポートのもと、アーティストが作品を制作します。アーティストは、この界限や建築の特徴を読み込み、その場所ならではの作品を発表します。展覧会は港まちポットラックビルを拠点に、この港まちに点在する空き家を資源として転用した展示空間を繋ぎ、展開します。

3 期間中さまざまなプログラムを開催

開催期間中、音楽とアートにまつわるワークショップやトークイベント、ガイドツアーなどさまざまなプログラムが開催されます。多様なプログラムによってまちと人をつなぎ、発見を促し、港まちの新たな風景を育てていきます。

MUSIC

港まちから、生まれる音楽。

一流のクラシック音楽をまちのなかで。海が見える「ポートビル」や、港橋広場公園に特設されるステージ、まちの人々に親しまれる「喫茶店」や「居酒屋」、「名古屋港水族館」内のスタジアムや水中観覧席など、港まちならではの会場で、まちの匂いや風を感じながら、気軽にクラシックコンサートを楽しむことができます。

期 間 2016年3月20日 | 日 | - 3月21日 | 月・祝 |

時 間 10:30 - 19:00 ※3.21(月・祝)は20:00まで

会 場 ポートビル、港橋広場公園
名古屋港水族館、港まちポットラックビル
港まちの飲食店（珈琲物語、うどんDINING釜半、いせや）ほか

出 演 名古屋フィルハーモニー交響楽団
池永健二、岩崎洵奈、坂口裕子&増原英也、SAXY FIVE + 2、
島田真千子、少年少女合唱団 ～大陸間「水」プロジェクト 『I Love Water』
声楽アンサンブル Nuovo Anno、竹澤恭子、徳田真侑
名古屋アカデミックウインズ、山形由美
山形由美&中部フィルハーモニーのメンバーによるSQ ほか 計23組

企 画 中村ゆかり



山形由美



竹澤恭子 ©Tetsuro Takai



島田真千子



岩崎洵奈

スケジュール ※会場についてはチラシをご参照ください。

	3.20(日)	3.21(月・祝)
ポートビル クラシック コンサート	11:00-11:45 徳田真侑 ヴァイオリン・コンサート	11:00-11:45 島田真千子 ヴァイオリン・ソロ・コンサート
	13:00-13:45 SAXY FIVE+2 コンサート	13:00-13:45 岩崎洵奈 ピアノ・コンサート
	15:00-15:45 坂口裕子&増原英也	15:00-16:00 竹澤恭子 ヴァイオリン・コンサート
港橋広場公園 野外コンサート	13:00-13:45 山形由美 & 中部フィルのメンバーによるSQ	11:00-12:00 Nuovo anno
		14:00-14:45 名古屋アカデミックウインズ
名古屋港水族館内 特別コンサート	①11:50-12:20 ②13:20-13:50 池永健二マリンパコンサート	12:00-12:15 少年少女合唱団「I Love Water」
	10:30-11:00 岡林和歌 & 佐藤光 & 竹之内奏	10:30-11:00 Mimoso
まちなか コンサート	14:00-14:30 ISSAKU & SACCO	14:00-14:30 安田祥子 & 金澤みなつ
	16:00-17:00 長坂沙織 & 金澤みなつ <small>ジョイント・コンサート</small> <要予約>	16:00-17:00 古田汐里 & 松原瑠芙菜 <small>ジョイント・コンサート</small> <要予約>
	17:00-18:00 福本真弓 & 真琴 <small>ジョイント・コンサート</small> <要予約>	19:00-20:00 トリオ de ブランチ コンサート <要予約>
	18:00-19:00 佐藤光 チェロ・ライブ <要予約>	
3.21(月・祝)	11:30-12:00 Nagoyaポップアップ・アーティスト	
	14:00-14:30 名古屋フィルハーモニー交響楽団 金山駅野外コンサート / 金山南ビル (雨天時は1階のインターコモン)	
	17:00-19:00 ワークショップ「やさしい自然の聴き方」 / 名古屋港エリア一帯 <要予約>	

MUSIC

関連イベント 名古屋フィルハーモニー交響楽団 野外コンサート

今年創立50周年を迎える名古屋フィルハーモニー交響楽団は、草創期には港湾会館ホールを練習場としており、港まちともゆかりのある楽団です。今回のプレイベントでは、港まちへの玄関口となる「金山駅」で、18年ぶりの野外コンサートを開催します。

日時 2016年3月21日 | 月・祝 |
14:00 — 14:30

会場 金山南ビル 東側軒下
※雨天時はインターコモン

出演 指揮・お話 吉田行地
名古屋フィルハーモニー交響楽団

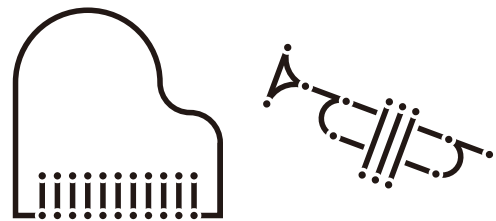
プログラム シベリウス:交響詩「フィンランディア」ほか



名古屋フィルハーモニー交響楽団

名古屋フィルハーモニー交響楽団プロフィール

1966年7月10日結成。愛知県名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けています。また、地元住民からは“名フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いています。シーズンごとにテーマを設けた「定期演奏会」のほか、親しみやすい「市民会館名曲シリーズ」や中規模ホールでの「しらかわシリーズ」など、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会を行うとともに、今年は創立50周年を記念したさまざまな演奏会を予定しています。



参考 音楽と一緒に港まちへ。ミュージックトレインを運行します！

名古屋市交通局との連携により、地下鉄の列車の中でクラシック音楽の演奏を楽しむ「ミュージックトレイン」が運行されます。名古屋フィルハーモニー交響楽団が地下鉄車内で演奏するのは、今回が初めて。河村たかし・名古屋市長の合図で出発します！

日時 2016年3月21日 | 月・祝 |
10:35 — 11:15

経路 ナゴヤドーム前矢田駅 ➡ 名古屋港駅 (片道1運行)

出演 名古屋フィルハーモニー交響楽団
① 弦楽 神戸潤子、寺尾洋子
② 木管 ロバート・ボルショス、浅井崇子、ゲオルギ・シャシコフ
③ 金管 安土真弓、井上圭、田中宏史

定員 105名 (参加者の募集は終了しています。)

その他 6両編成の列車の、1・3・5両目での演奏となります。

問い合わせ 名古屋市交通局乗客誘致推進課 秋月 (ミュージックトレインに関すること)
TEL:052-972-3928



ART

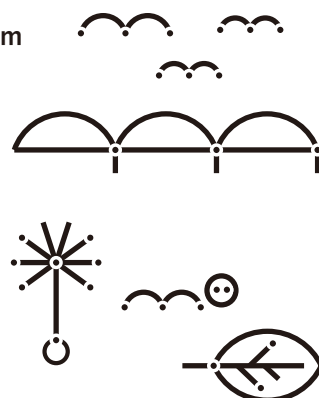
現代美術展

パノラマ庭園 —動的生態系にしるす—

PANORAMA GARDEN Discovering Signs in an Alternative Ecosystem

名古屋港界隈をひとつの「庭」に見立て、作庭するように、まちにアーティストや作品が入り込んでいきます。丹念に手を加えることで新たな姿へと変容する「庭」と同様に、「まち」も人が関わり対話を重ね続けることで、日々変化をしていきます。動き続ける「まち」の様相をひとつの生態系と捉え、アーティストや作品が生態系に何かのきっかけを残すことを試みます。今回のイベントでは、本展において新たな作品を発表するアーティストの、これまでの作品を展示するとともに、ワークショップやトークなどのイベントも開催します。

A bird's eye view



A bug's eye view

日時 2016年2月26日 | 金 | — 3月27日 | 日 |
 ※休館日 2/28(日)、2/29(月)、3/6(日)、3/7(月)、3/13(日)、3/14(月)
 11:00 — 19:00

会場 港まちポットラックビル ほか名古屋港エリア内

アーティスト

- **エキシビジョン** 城戸保、玉山拓郎、徳重道朗
ヒスロム、山本聖子、リトルビークル
- **プロジェクト** L PACK
- **ワークショップ** 下道基行、トラベルムジカ

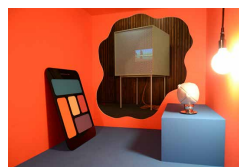
企画 服部浩之
 MAT, Nagoya(吉田有里、青田真也、野田智子)



城戸保(R&B)2015



ヒスロム《パイプサーフィン》2010



玉山拓郎(I WANT TO TELL YOU HOW MUCH I LOVE)2015



山本聖子《frames of emptiness》2011



徳重道朗《よれし(仮)》2011



リトルビークル「Little Vehicle 2015」

Minatomachi
Art
Table,
Nagoya

MAT.
Nagoya

Minatomachi Art Table, Nagoya
[MAT, Nagoya]とは

港まちをフィールドにしたアートプログラム。このエリアで活動する「港まちづくり協議会」が母体となり「港まちポットラックビル」を拠点に、現代美術展やスクール、空き家活用などの活動を展開している。

www.mat-nagoya.jp

スケジュール ※会場についてはチラシをご参照ください。

2.26(金) > 3.27(日)

11:00-19:00 「パノラマ庭園 —動的生態系にしるす—」

エキシビジョン「城戸保、玉山拓郎、リトルビークル、ヒスロム、徳重道朗、山本聖子」

プロジェクト 「L PACK: コーヒーのある風景」(L PACK滞在予定 2.26(金)-3.5(土)、3.18(金)-27(日))

休館日:	3.5(土)	10:00-15:30	ワークショップ「下道基行: 見えない風景」	〈要予約〉
2/28(日)	3.20(日)	15:00-17:00	トーク「五十嵐太郎×服部浩之×米澤隆『地域美学スタディ vol.1: 批判的地域主義の現在形』」	
2/29(月)	3.21(月・祝)	17:00-18:30	イベント「ヒスロム: 活動報告会」	
3/6(日)	3.26(土)	10:30-16:00	ワークショップ「トラベルムジカ: ニシヒガシへ! 漂流するメロディー ワークショップ in みなとまち」	〈要予約〉
3/7(月)	2.27(土)、3.5(土)、12(土)、19(土)、26(土)	15:00-16:00	ツアー「ぶらり港まちアート庭園散策」	
3/13(日)				
3/14(月)				

会期中、展覧会と同時にさまざまなプログラムが開催されます。

トーク 五十嵐太郎×服部浩之×米澤隆 地域美学スタディ vol.1:批判的地域主義の現在形

80-90年代に建築史家ケネス・フランプトンが、気候や風土などその地域の特徴を取り入れた現代建築を「批判的地域主義」の建築群として紹介。現在における批判的地域主義の可能性をテーマに、地域におけるアートや建築のあり方を模索します。シリーズ初回の今回は、あいちトリエンナーレ2013の芸術監督を務めた五十嵐太郎さんをゲストにお迎えし、建築、音楽、アート、都市などをキーワードにさまざまな角度で批判的地域主義の現在形を読み解きます。

※「地域美学スタディ」はシリーズとして続きます。

日時 2016年3月20日 | 日 | 15:00 — 17:00

会場 慶和幼稚園 ホール

ゲスト 五十嵐太郎 (建築史家 / 東北大学大学院教授)

スピーカー 服部浩之
(キュレーター / Assebridge NAGOYA 2016 ディレクター)
米澤隆 (建築家 / Assebridge NAGOYA 2016 アーキテクト)



岡本太郎《遊び》(慶和幼稚園ホール壁画)

ワークショップ トラベルムジカ ニシヘヒガシヘ!漂流するメロディー ワークショップ in みなとまち

作曲と演奏を体験するワークショップ。港まちの風景が、参加者の作品と演奏でコンサート会場になります。ブラームスとチンドン屋を愛した音楽家・故・本田祐也の楽曲をもとに、ドイツを拠点に活動する渡邊理恵やアコーディオン奏者たちと作品を作ります。(要予約)



日時 2016年3月26日 | 土 | 10:30 — 16:00

講師 渡邊理恵 (トラベルムジカ)

定員 15名

窪田健志
(名古屋フィルハーモニー交響楽団)

集合場所 西築地小学校

権頭真由 (音楽家)

プロジェクト L PACK コーヒーのある風景 旧寿司店を活用した新たなスペースが登場!

かつて港まちの人々に愛された名店、旧潮寿司。20年近く空き家になっていた店舗跡をアーティストユニット・L PACK (中嶋哲矢・小田桐奨)が会期中少しずつ手を加えながら、新たな場所としてひらいていく過程を公開します。港まちに暮らす人、展覧会に訪れた人々と会話しながら、港まちに新たな風景をつくり出します。会期中、運が良ければ、L PACKが焙煎するコーヒー「ポートブレンド」が飲めるかもしれません。

LPACK 滞在予定 2016年2月26日 | 金 | - 3月5日 | 土 |
3月18日 | 金 | - 27日 | 日 |

会場 旧潮寿司





名古屋港ガーデンふ頭

2016年秋、「アッセンブリッジ・ナゴヤ2016」開催!

2016.9.22 (木・祝) - 10.23 (日) [予定] ●ART 9.22 (木・祝) - 10.23 (日) ●MUSIC 9.22 (木・祝) - 9.25 (日)
会場: 名古屋港～築地口エリア一帯

2016年秋に開催する『Assebridge NAGOYA 2016』。

世界的に活躍する国内外のクラシック音楽家たちを招き、港まちはこれまでにない規模の音楽に包まれるでしょう。

海に見えるガーデンふ頭には、港まちと世界をつなぐキーワード「水」の名を冠した

特設ステージ《水の劇場〈ヴァッサービューネ Wasser Bühne〉》を設置し、

名古屋フィルハーモニー交響楽団によるオーケストラ特別コンサートなど、祝祭的な野外公演を実施します。

現代美術展では『パノラマ庭園』をテーマに、港まち全体を会場に、

さらにその規模を拡大しながら、このエリアのリサーチをもとにしたアーティストの新作やプロジェクトなど、

さまざまな作品がまちへと入り込んでいきます。

また作品展示のみならず、イベントやトーク、ワークショップなどのプログラムを通して、

庭を回遊するように港まちを楽しめる展覧会を開催します。

この秋、音楽とアートによって世界につながる港まちにご期待ください!!

www.assebridge.nagoya

お問い合わせ

アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会事務局 広報担当

〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23 港まちづくり協議会内

TEL 052-654-7039 FAX 052-654-8912 (受付 | 9:00-18:00)

E-MAIL contact@assebridge.nagoya www.assebridge.nagoya

広報用画像の使用について

本プレスリリース内の画像を掲載する場合は、下記へお問い合わせください。

※写真に添付しているキャプション・クレジット等を正確に表記してください。

contact@assebridge.nagoya